

『魅せる』『伝わる』色彩コミュニケーション!!

勉強に色を役立てよう!

実は私たちの脳は、何かを記憶したり集中して考えるときに色から大きな影響を受けています。暗記や学習で効果的な色を使い分ければ、それに応じてプラスの効果を発揮できるかもしれません。カラコミュVol.1で色ごとの様な印象を与えるのかご紹介していますが、今回は学習に絡めてお伝えします。

意外!?赤色が勉強に与える影響とは?



アメリカとドイツの研究グループが行った実験の中に、「**赤色**がテストの成績を落とす」という事を明らかにしたものがありません。実験の参加者はアメリカ人の学生71人で、無作為に3つのグループに分け、問題を解かせました。

- ①赤のグループ：受験番号の数字を赤色にする。
- ②緑のグループ：受験番号の数字を緑色にする。
- ③黒のグループ：受験番号の数字を黒色にする。

解かせる問題はアナグラムで、全員同じ問題とのこと。アナグラムとは、例えば「counter」という単語を「recount」と別の単語に置き換えるものです。

実験の結果はというと、緑や黒のグループよりも赤のグループの方が成績を著しく下げたとのこと。ちなみに、なぜ成績が下がったのかと言うと、アメリカでは**赤はネガティブなものをイメージさせる**からだそう。つまり、赤を見たことでモチベーションが低下し、テストの成績が下がったのです。一方で赤にポジティブなイメージを持つ国もあります。もしかしたら、その国であれば反対に成績が上がるということもありえるかもしれませんね。

こんな時にはこの色!!学力アップに一役買う色をご紹介します



集中力UP!なら「青色」

クールな印象を与える青は、鎮静効果があり勉強に対する集中力を高めてくれます。

勉強に集中したい時には青ペンを使用すると落ち着いた気持ちで勉強できるので勉強効率も上げられます。



やる気UP!なら「黄色」

やる気を出したい時には黄色がおすすめです。黄色やオレンジなどの明るい色は気持ちを盛り上げ、元気を出す効果があります。やる気の出ない日、落ち込んでいる日には黄色をうまく使ってみて下さい。



リフレッシュするなら「緑色」

自然をイメージさせ心や身体の疲れを癒やす効果のある緑は、勉強の休憩時にオススメです。勉強をする時はかなり集中力を使いますので、一息つきたい時には緑を使って脳をリフレッシュしてみたいはいかがでしょうか。



疲れには「茶色・ベージュ」

温かい雰囲気かがあり、リラックス効果のある茶色・ベージュは、勉強に疲れてしまった時にオススメです。木のテーブルやイスを使って気持ちを落ち着かせ、休憩中も色を活用して勉強効率を高めましょう。

デザインの種

今回のテーマ:

「色で学力UPを目指そう！」

様々な印刷において、コスト面やどの色を使うかなどで迷ってしまい、カラー印刷がなかなか使いづらいと感じる事も多いと思います。今回は学校やカルチャーセンターなどの教材を例に、前ページで紹介した色を使うと感じ方がモノクロとどう変わってくるのか、印象の違いを見てみましょう！

★ 九九 ★			
2のたん	3のたん	4のたん	5のたん
2×1=2	3×1=3	4×1=4	5×1=5
2×2=4	3×2=6	4×2=8	5×2=10
2×3=6	3×3=9	4×3=12	5×3=15
2×4=8	3×4=12	4×4=16	5×4=20
2×5=10	3×5=15	4×5=20	5×5=25
2×6=12	3×6=18	4×6=24	5×6=30
2×7=14	3×7=21	4×7=28	5×7=35
2×8=16	3×8=24	4×8=32	5×8=40
2×9=18	3×9=27	4×9=36	5×9=45

モノクロ印刷した教材プリント

モノクロでも、レイアウトがシンプルでスッキリとしていて見やすいね！
でも、淡々とした印象だから、ずっと同じ様なプリントが続くと飽きてしまうかも・・・



ここに色を
プラスすると・・・？

★ 九九 ★			
2のたん	3のたん	4のたん	5のたん
2×1=2	3×1=3	4×1=4	5×1=5
2×2=4	3×2=6	4×2=8	5×2=10
2×3=6	3×3=9	4×3=12	5×3=15
2×4=8	3×4=12	4×4=16	5×4=20
2×5=10	3×5=15	4×5=20	5×5=25
2×6=12	3×6=18	4×6=24	5×6=30
2×7=14	3×7=21	4×7=28	5×7=35
2×8=16	3×8=24	4×8=32	5×8=40
2×9=18	3×9=27	4×9=36	5×9=45

カラー印刷した教材プリント



黄色と青色を使う事で、やる気と集中力を高める効果をプラス。

パツと見ただけでも、カラフルでワクワクするような印象になって、なんだか学習もはかどるかも！

この様に、見やすく分かりやすい学習教材を作成しても、色の使い方1つで印象が変わってきます。生徒の事を思って作成した教材を更に活用してもらうために、工夫の一つとして、学習効果が上がる色を少しだけ足してみるのもオススメです！

イロイロ雑学

パンダのしっぽの色は白？黒？！

動物園の人気者のパンダですが、皆さんはパンダのしっぽの色を知っていますか？多くの方がパンダのしっぽは黒と答えると思います。しかし、正解は白。日本に初めてパンダがやってきたときにグッズを作った会社が手に入れた写真が正面からの写真しかなかったそうです。そこで“いちかばちか”で尻尾を黒にして作っちゃった！というのが有力な説だそうです。

人間は9割近い情報を視覚から得ています。その中でも「色は記憶に残りやすい」という特徴があり、相手がどんな服を着ていたかということは覚えていなくても、何色の服を着ていたかということは意外に覚えているものですね。販売されているパンダグッズのしっぽの色で、多くの方がパンダのしっぽは黒と印象に残ってしまったようです。



色彩を使った印刷物で、より良いコミュニケーションを！

次回も

Let's カラコミュ！！